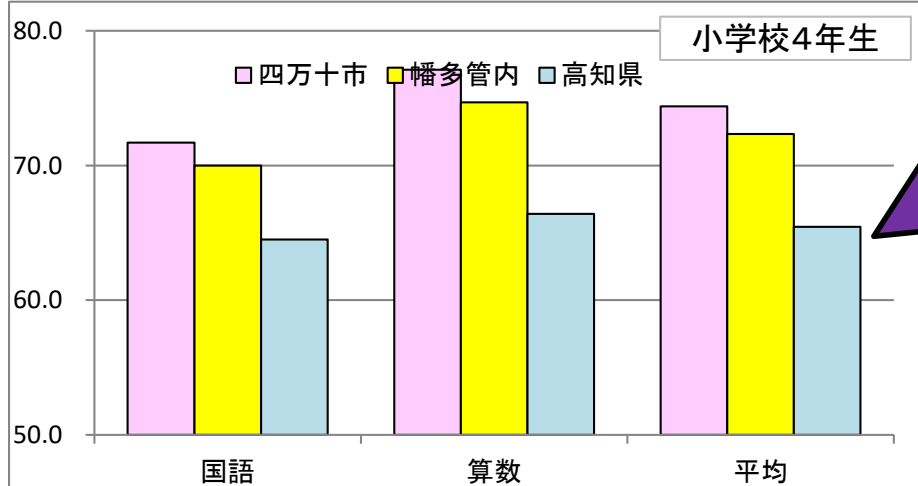
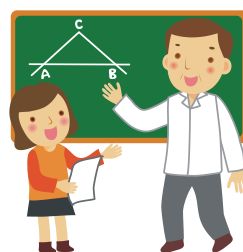


令和5年度 高知県学力定着状況調査 結果一覧

実施日：令和5年12月5日～6日
四万十市教育委員会

高知県の学力課題である小学校中学年からの二極化、中1ギャップによる学力の低下に対応するために、児童生徒の学力定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善に生かすとともに、各学校及び各教育委員会の学力向上検証改善サイクルを確立することを目的とし、高知県教育委員会独自の調査である高知県学力定着状況調査を平成24年度から実施しています。令和5年12月5日に小学校4年生では国語と算数、小学校5年生では国語と算数と理科、12月5日～6日に中学校1・2年生では5教科の調査を実施しました。令和5年度の調査結果について四万十市の概要をお知らせいたします。

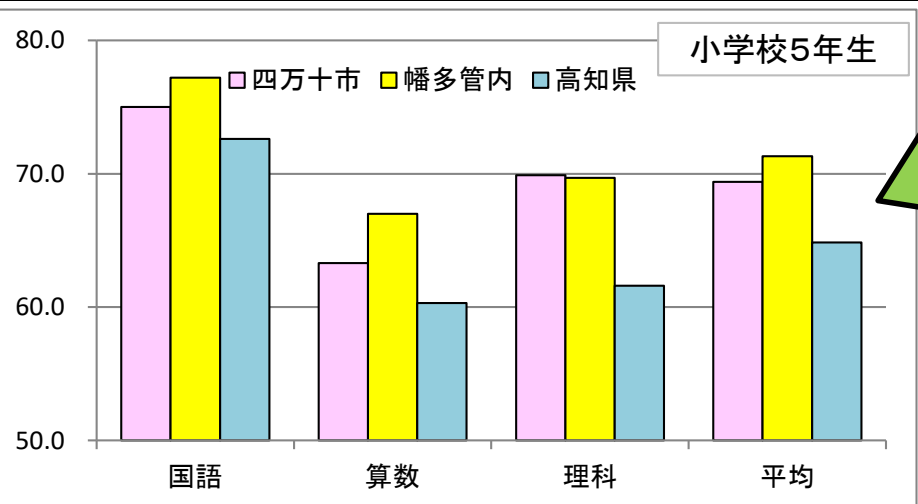
令和5年度 小学校4年生	国語	算数	国・算平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	71.7	77.1	74.4
幡多管内	70.0	74.7	72.4
高知県	64.5	66.4	65.5



四万十市の ★小4年生の結果★

県平均の正答率と比較すると、国語は7.2ポイント、算数は10.7ポイント上回り、高い正答率となっています。
幡多管内の正答率と比較しても、国語・算数ともほぼ同程度の正答率となっています。
学力向上の取組の成果が表れる結果となっています。

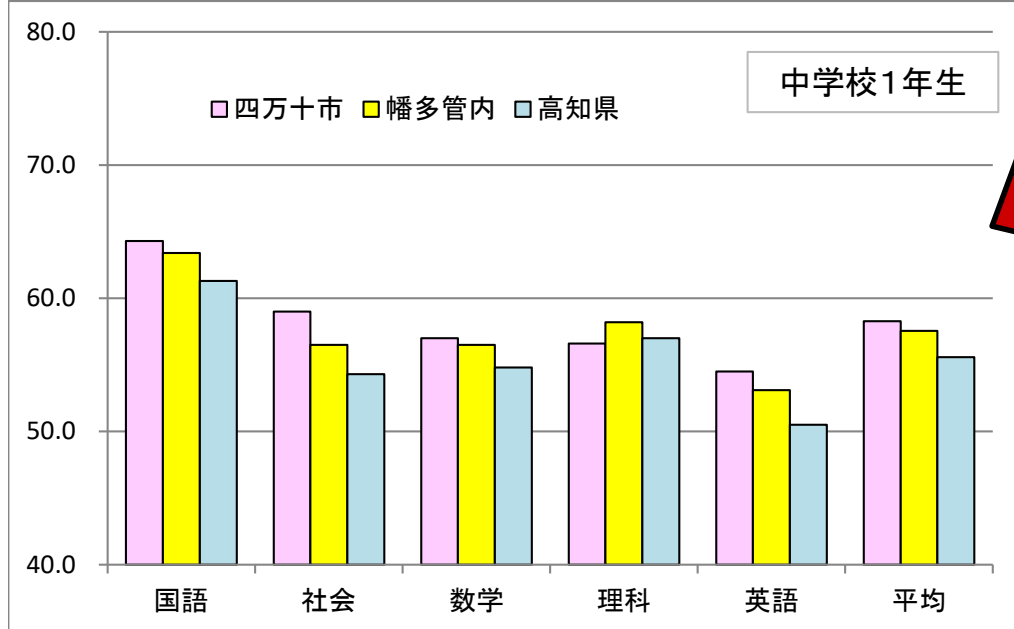
令和5年度 小学校5年生	国語	算数	理科	国・算・理平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	75.0	63.3	69.9	69.4
幡多管内	77.2	67.0	69.7	71.3
高知県	72.6	60.3	61.6	64.8



四万十市の ★小5年生の結果★

国語・算数・理科の3教科とも、県平均を3ポイント以上上回っており、高い正答率となっています。特に、理科は4.8ポイント上回っています。
幡多管内の正答率と比較しても、国語・算数・理科ともに高い正答率となっています。
これらの結果から、学力向上の取組の成果が表れるといえます。

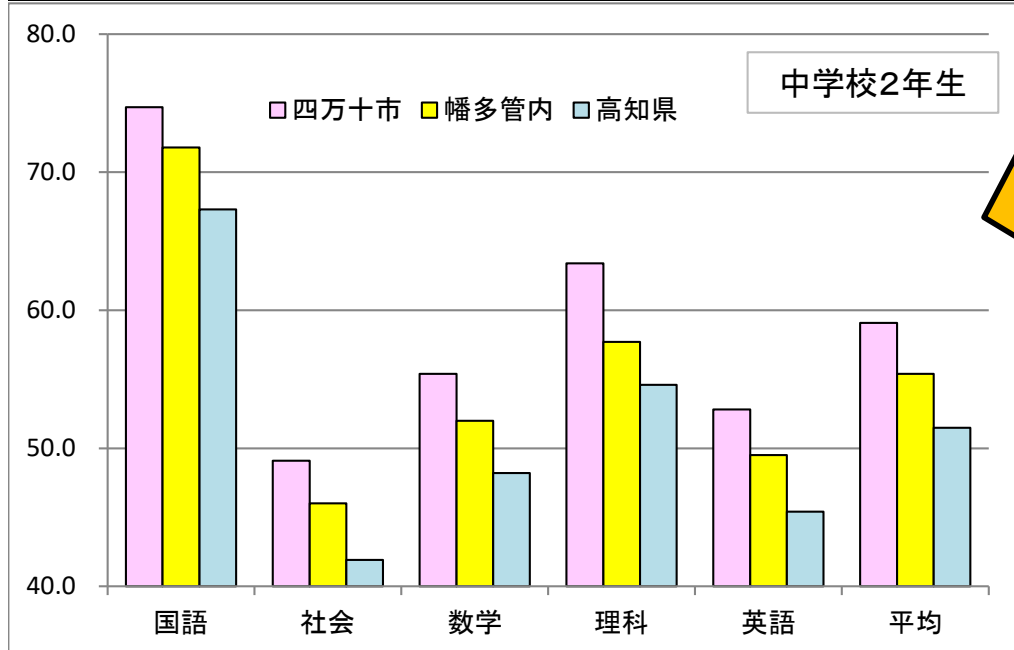
令和5年度 中学校1年生	国語	社会	数学	理科	英語	5教科平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	64.3	59.0	57.0	56.6	54.5	58.3
幡多管内	63.4	56.5	56.5	58.2	53.1	57.5
高知県	61.3	54.3	54.8	57.0	50.5	55.6



四万十市の ★中1年生の結果★

理科以外の教科では、県平均を上回る正答率となっています。
また、幡多管内の正答率と比較しても、理科以外は高い正答率になっています。
国語、英語は、高い学力を維持続けるための今後の取組が重要です。理科については、課題を検証し、確実な定着と次年度への取組への接続が必要です。

令和5年度 中学校2年生	国語	社会	数学	理科	英語	5教科平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	74.7	49.1	55.4	63.4	52.8	59.1
幡多管内	71.8	46.0	52.0	57.7	49.5	55.4
高知県	67.3	41.9	48.2	54.6	45.4	51.5



四万十市の ★中2年生の結果★

5教科全てにおいて県平均より高い正答率になっています。
幡多管内の正答率と比較しても、5教科において、全て同等か高い正答率になっています。
一定の学力向上の取組の成果が表れる結果になっています。